

地域と歩んだ銘柄地鶏生産量 NO.1への道のり

—阿波尾鶏の生産振興による過疎地域の活性化—

オンダン農業協同組合



香川県

島田島

大毛島

板野郡

鳴門市

阿波市

上板町

藍住町

北島町

松茂町

石井町

吉野川市

徳島市

名西郡

名東郡

神山町

佐那河内村

小松島市

勝浦郡

勝浦町

上勝町

阿南市

賀茂郡

賀茂町

美波町

海部郡

牟岐町

伊島

海陽町

大島

オンダン農協

小島

高知県

© CyberMap Japan Corp.



オランダ農協の活動の推移

昭和57年 オランダ鶏鳥農業協同組合設立

昭和62年 現在地に鶏肉処理加工場を新設移転設置

// オランダ農業協同組合に改称

平成元年 阿波尾鶏を生産開始

平成11年 HACCPに対応した高度加工施設を設置

平成13年 特定JAS地鶏肉の認定を取得

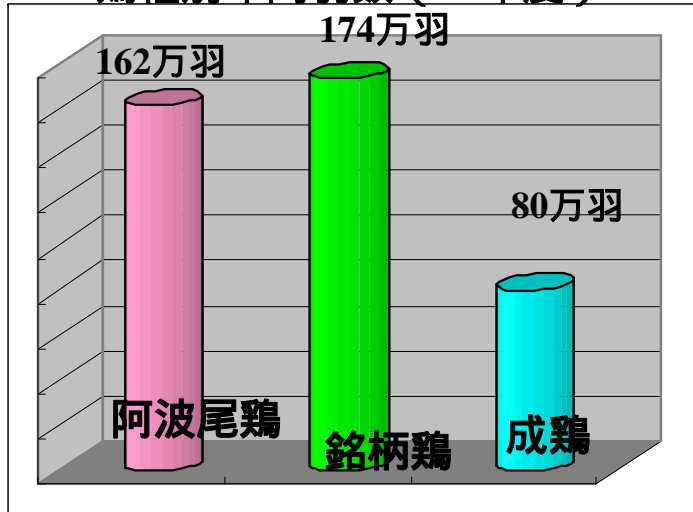
平成16年 堆肥生産販売部門を整備(旧(農)ナンチク併合)

オンドン農協 第1工場

鶏肉処理工場 (3,908m² 月間生産 約600t)

地鶏出荷羽数日本一の「阿波尾鶏」を含む、鶏肉の処理施設。

鶏種別年間羽数 (19年度)



ダイスカット

フレッシュな肉をその日の内にダイスカット
D1供給可能 (10mm~18mmカット可)



ビーハイブ

新鮮な鶏肉を特殊機械にてペースト状に致します。
(結着性抜群!) チキンスープ原料としても最適です。

オندان農協 第3工場

HACCP対応、現在は独自の品質管理を行う。

【フライライン】<コンセプト>原料肉投入から製品まで「ワン・ウェイライン」生産能力400kg/H
フライ加熱後のタレ漬け可能です。



<主要アイテム> 唐揚げ、チキン南蛮、竜田揚げ、プリフライ・ディープフライ商品

【焼成ライン】<コンセプト>原料肉投入から製品まで「ワン・ウェイライン」生産能力500kg/H
ゴードックス焼成機使用、焼スチーム兼用 主に小包装の商品に適したライン

<主要アイテム> 生姜焼き、焼き鳥・照焼き、蒸し鶏



【特殊ライン】<コンセプト>成型 フライ・スチーム&焼成工程を組み入れた新しいタイプの特殊ライン
(ハンバーガーパテ・ハンバーグ等：生産能力600kg/時間)

<主要アイテム> ハンバーガーパテ・ハンバーグ・ミートボール等

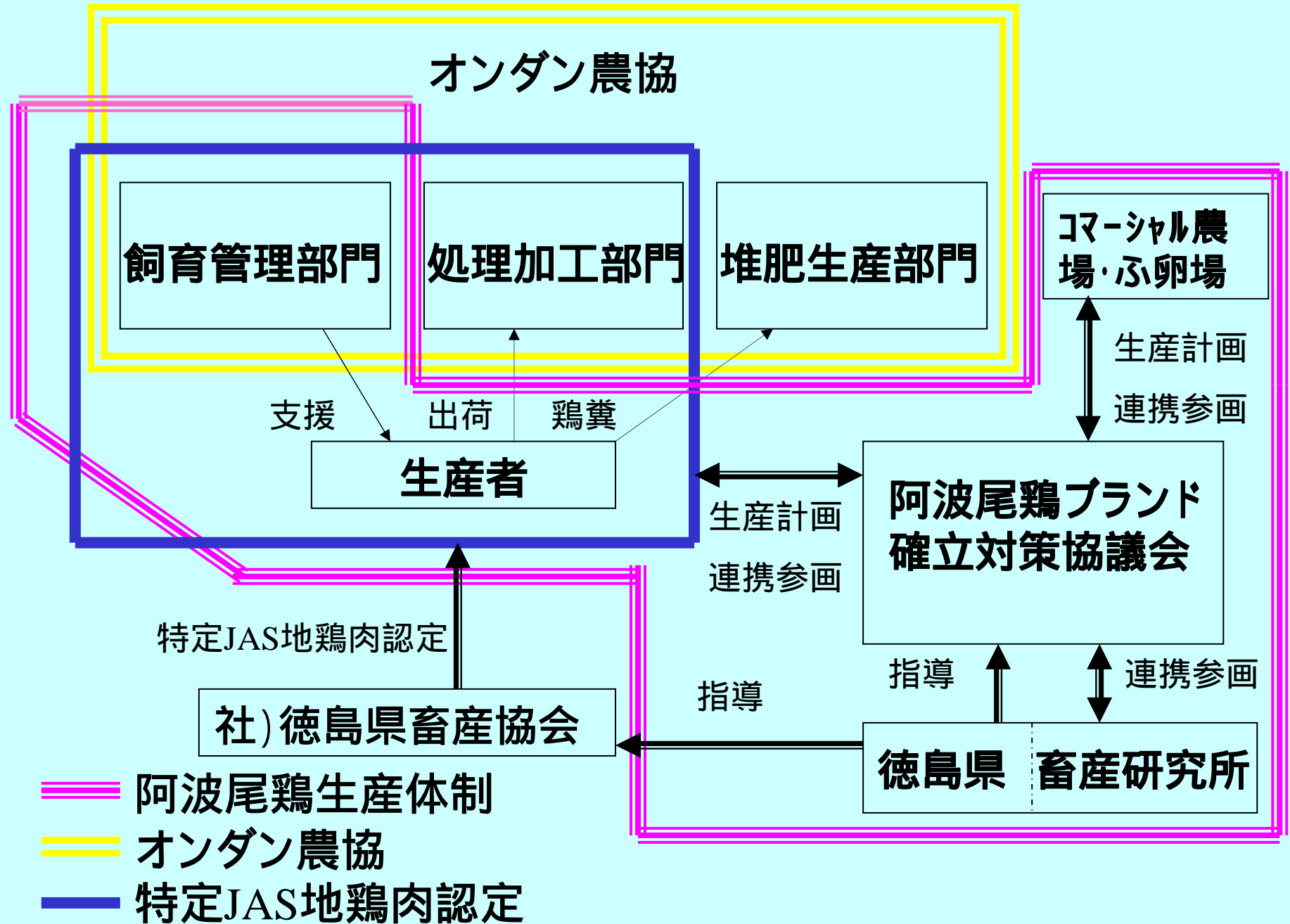


赤笹系軍鶏（原々種）



あわおどり
阿波軍鶏

官民一体となった阿波尾鶏生産体制



安心・安全を追求

- ・原々種の維持改良・供給は畜産研究所
- ・飼料のこだわり (PHF・NON-GMO)
- ・休薬期間の徹底 (50日以上)

赤笹系軍鶏 (原々種)



生産農場内部



3,710 m²

鶏糞・汚泥処理施設

原糞庫

脱臭室

一次発酵室

二次発酵室

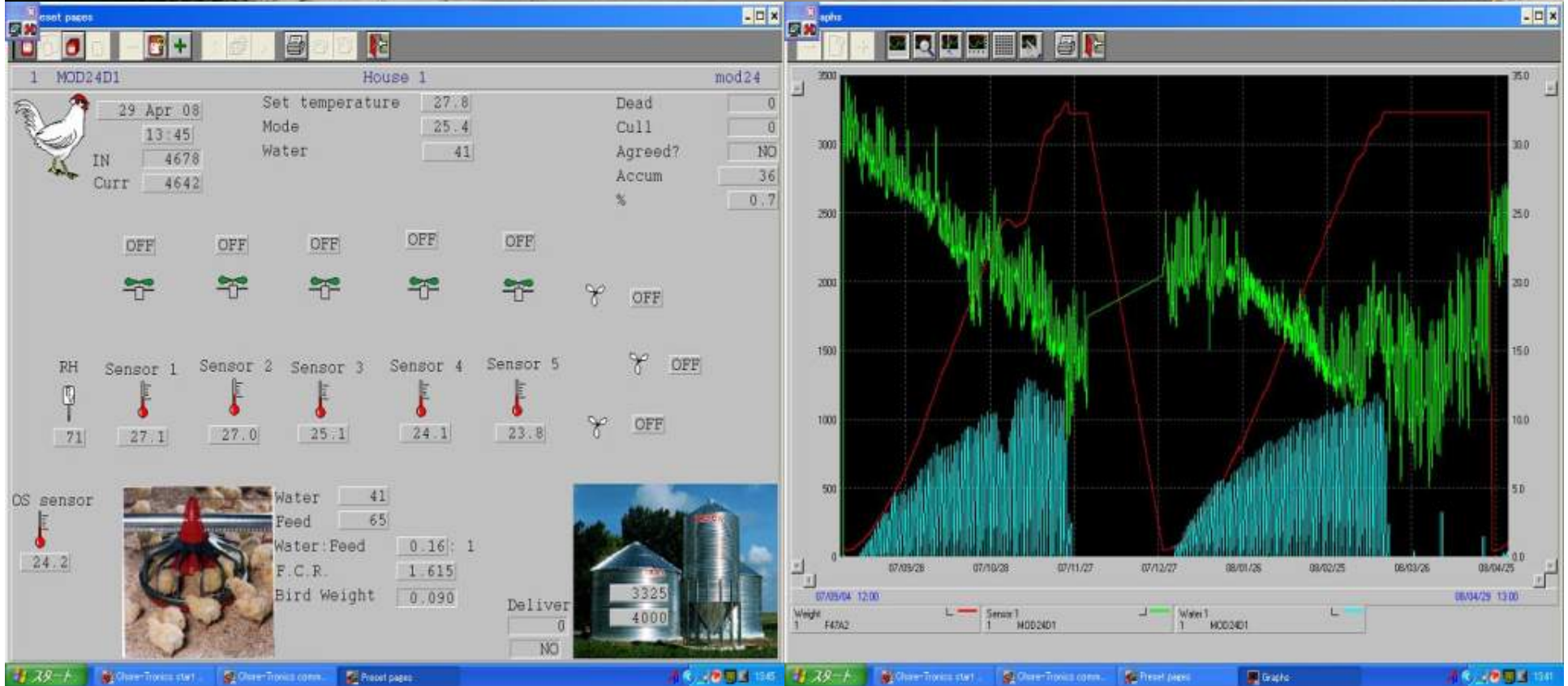
私たちは何よりも環境を大切に考えております。

そして、鶏糞・汚泥の有効利用を模索し鶏糞処理施設ナンチクを構築しました。

ナンチクが開発したナンチクGS（発酵堆肥）は、無公害の野菜をつくるための土づくりに最適です。



阿波尾鶏の生産農場(モデル鶏舎)



農場での防疫対策

立入制限と入場時の消毒



生石灰消毒



清掃・消毒の徹底



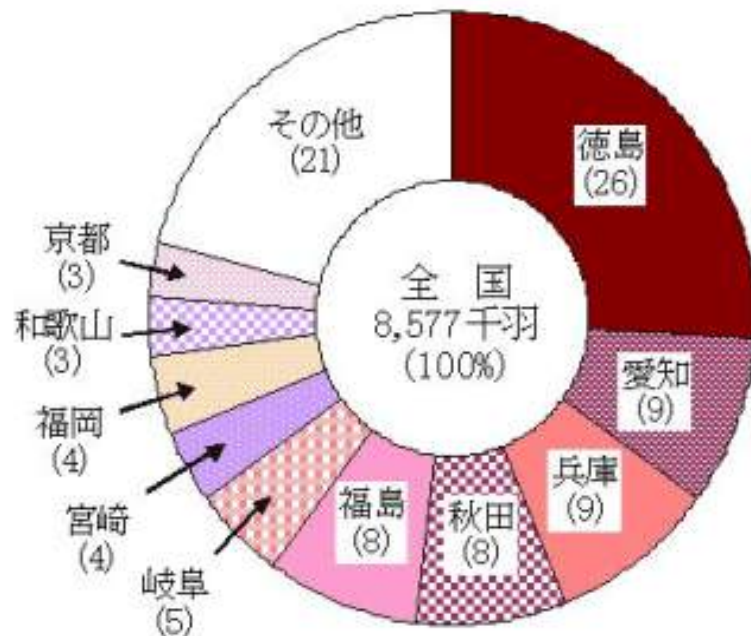
工場の車両入場時の消毒



「阿波尾鶏」200万羽達成

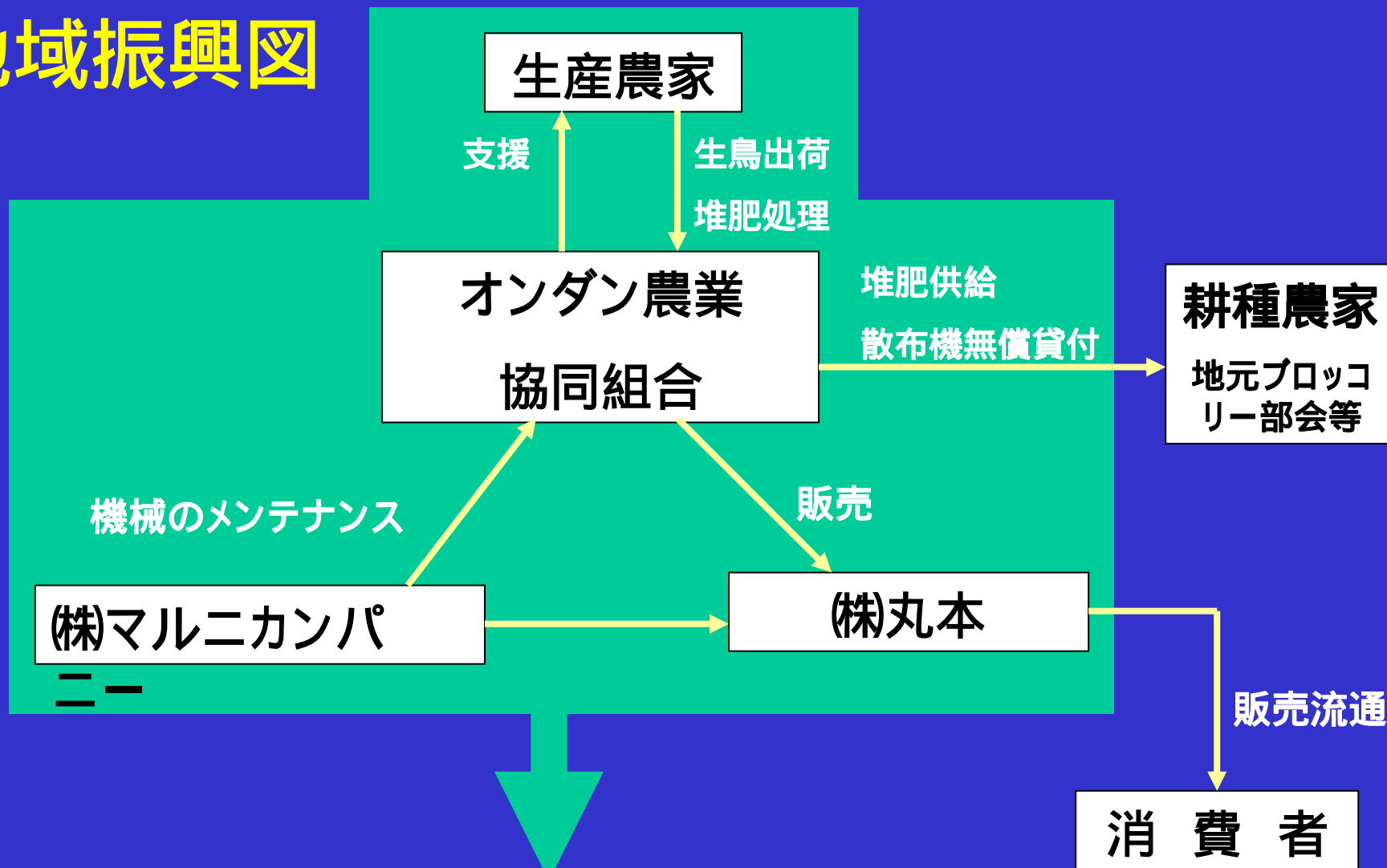


図4 その他の肉用鶏(地鶏等)の都道府県別出荷羽数割合



平成19年度 農林水産省食鳥流通調査結果

地域振興図



- ・地元住民への雇用提供(就労人数約500人)
- ・飼料、薬品、建築資材、ガス・電気等生産資材の発注・調達

地域振興活動



献血の協力



職場見学会等の食育活動



料理教室の開催



グランドゴルフ大会を開催

